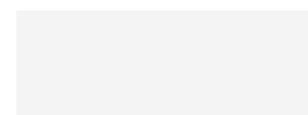


Johnson & Johnson

サプライヤーの 責任に関する 基準



調達



基準

Johnson & Johnson は、Our Credo (我が信条) で表されている**責任**を自らに課しています。

このことは、ジョンソン・エンド・ジョンソングループ (以下、「Johnson & Johnson 社」) を構成するすべての会社に当てはまります。サプライヤーの責任に関するこの基準 (以下、「本基準」) は、**当社の価値観**、ならびに顧客、規制当局、投資家、市民社会などの外部のステークホルダーの価値観を反映するものです。

当社は、ビジネスにおける関係性は、**信頼、互いに対する敬意、共通の価値観**に基づいて築かれるときにさらに良いものになると考えています。

我が信条

我々の第一の責任は、我々の製品およびサービスを使用してくれる患者、医師、看護師、そして母親、父親をはじめとする、すべての顧客に対するものであると確信する。顧客一人ひとりのニーズに応えるにあたり、我々の行なうすべての活動は質的に高い水準のものでなければならない。我々は価値を提供し、製品原価を引き下げ、適正な価格を維持するよう常に努力をしなければならない。顧客からの注文には、迅速、かつ正確に応えなければならない。我々のビジネスパートナーには、適正な利益をあげる機会を提供しなければならない。

我々の第二の責任は、世界中で共に働く全社員に対するものである。社員一人ひとりが個人として尊重され、受け入れられる職場環境を提供しなければならない。社員の多様性と尊厳が尊重され、その価値が認められなければならない。社員は安心して仕事に従事できなければならない。仕事を通して目的意識と達成感を得られなければならない。待遇は公正かつ適切でなければならない。働く環境は清潔で、整理整頓され、かつ安全でなければならない。社員の健康と幸福を支援し、社員が家族に対する責任および個人としての責任を果たすことができるよう、配慮しなければならない。社員の提案、苦情が自由にできる環境でなければならない。能力ある人々には、雇用、能力開発および昇進の機会が平等に与えられなければならない。我々は卓越した能力を持つリーダーを任命しなければならない。そして、その行動は公正、かつ道義にかなったものでなければならない。

我々の第三の責任は、我々が生活し、働いている地域社会、更には全世界の共同社会に対するものである。世界中のより多くの場所で、ヘルスケアを身近で充実したものにし、人々がより健康でいられるよう支援しなければならない。我々は良き市民として、有益な社会事業および福祉に貢献し、健康の増進、教育の改善に寄与し、適切な租税を負担しなければならない。我々が使用する施設を常に良好な状態に保ち、環境と資源の保護に努めなければならない。

我々の第四の、そして最後の責任は、会社の株主に対するものである。事業は健全な利益を生まなければならない。我々は新しい考えを試みなければならない。研究開発は継続され、革新的な企画は開発され、将来に向けた投資がなされ、失敗は償わなければならない。新しい設備を購入し、新しい施設を整備し、新しい製品を市場に導入しなければならない。逆境の時に備えて蓄積を行わなければならない。これらすべての原則が実行されてはじめて、株主は正当な報酬を享受することができるものと確信する。

Johnson & Johnson

原則、期待値、アプローチ

当社では、以下の原則に従って操業しているサプライヤーとの関係を構築しています。

- ① 適用法と規制を遵守する。
- ② 倫理的かつ誠実に行動する。
- ③ クオリティーの高い商品とサービスを提供し、ビジネスプロセスにクオリティーを組み込む。
- ④ 環境の持続可能性を支持し、環境への影響を低減する仕方で操業する。
- ⑤ 人権と労働者の権利 (すべての労働者の安全、健康、福祉など) を尊重する。
- ⑥ ダイバーシティ、公平性、インクルージョンの文化を育む。
- ⑦ 環境、人権、その他のステークホルダーに対するあらゆる影響についての透明性を高める。
- ⑧ 個人情報を保護し、事業継続性を維持し、パフォーマンスガバナンスを高め、継続的改善を促進する管理システムと情報セキュリティプラクティスを実装する。

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、以下のことが期待されています。

- この文書に記載されている基準を守ること。
- 本基準に関連する情報を開示するために道理にかなった努力をすること (ウェブサイトや報告書で、または Johnson & Johnson に直接開示するなど)。
- 供給元や取引先との関係においても、同様の要求事項を守ること。

Johnson & Johnson のアプローチは、サプライヤーとの建設的な関係を促進するものであり、本基準と調和する機能の構築を支援することを目的としています。

また、当社はサプライヤーが本基準に適合していることを確認するために、施設の現地調査、アンケートの実施、入手可能な情報のレビュー、その他必要な措置を講じる場合があります。

Johnson & Johnson 社は、本基準に適合していないサプライヤーを不適格とする、または現在のサプライヤーとの関係を終了することができるものとします。

当社では、ここに反映される本基準の精神に則って、Johnson & Johnson のポリシー、ガイドライン、または適用法に違反する、あるいは違反が疑われる行為があれば、[Our Credo Integrity Line www.ourcredointegrityline.com](http://www.ourcredointegrityline.com) を通して報告することをあらゆる人に奨励しています。このラインは、365 日 24 時間利用でき、24 言語に対応しています。どなたでも、コンプライアンス、倫理、安全、品質に関して質問したり通報したりすることができます。ウェブサイトと電話回線は外部の第三者によって管理されているので、秘密は守られます。

法と規制

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、事業を行う国、州、地域の適用されるすべての法と規制を遵守して操業することが期待されています。これには、倫理的なビジネス慣行、品質、労働と雇用の慣行、ならびに健康、安全、環境保護に関連する法や規制が含まれます。

サプライヤーには、一般に認められている業界基準に準拠し、適用されるすべての許可、ライセンス、登録を取得および管理し、常に許可の制限と要件に従って操業することが期待されています。

サプライヤーには、一般に認められている業界基準に準拠することが期待されています。

倫理と事業活動

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、すべての商取引において倫理的かつ誠実に行動することが期待されています。したがって、以下を行うものとします。

- 正確で真実の広告や公平な競争など、公平なビジネス慣行に関する基準を守る。
- 賄賂、キックバック、便宜供与、違法な政治献金、その他の違法または不正な支払いや対価の支払いを、罰則や罰金の免除、その他の有価物、特別な利益、贈答品の受領を含め、直接提供されたか、代理店、通関業者、その他の代理人などの第三者を介して提供されたかどうかに関わらず厳重に禁止する。
- 金銭的または職業上の利益相反を禁止する。
- 労働者が、報復、威嚇、嫌がらせの脅威を受けることなく、職場における懸念事項や違法行為を報告できるようにする。
- 価格、戦略、社員や患者に関する情報などの機密性の高い情報の開示を含む、知的財産の不適切な使用を防止するための保護手段を導入する。
- 透明性のある環境を維持し、正確な帳簿と記録を保持する。
- その活動において使用されるあらゆる動物を倫理的かつ人道的に扱い、Johnson & Johnson Humane Care and Use of Animals Policy を遵守し、動物実験の代替、改良、縮小の原則に従う。

☆ クォリティー

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、一貫して顧客のニーズを満たし、使用目的に対して安全かつ意図したとおりに機能する品質の高い商品とサービスを、信頼性の高い方法でタイムリーに提供することが期待されています。

サプライヤーは、該当する契約書、注文書、その他の契約関係において合意された仕様を満たさなければなりません。サプライヤーは、Johnson & Johnson 社向けに生産された商品が販売される場所の規制に準拠するなど、確立された一定の最低品質要件を満たす必要があります。また、サプライヤーには、品質に関する要件を確実に満たせるよう、供給元との間の管理体制を確立することが期待されています。したがって、以下を行うものとします。

- 提供する商品やサービスの安全性を守るための品質要件を設定し、管理する。
- プロセスの品質と効率を継続的に改善する。
- Johnson & Johnson 社の商品に対する影響を判断するため、仕様、メソッド、サプライヤー、材料や成分、製造行程や供給プロセス、製造場所、設備などの変更案を、関連する Johnson & Johnson 社に通知する。
- 関連する Johnson & Johnson 社または権限を有する代理者が、提供されている商品やサービスに関連する施設、システム、文書に対して品質監査や評価を実施するのをサポートし、指摘された観察事項を改善するために速やかに対応し、是正措置を講じる。
- Johnson & Johnson 社の商品または Johnson & Johnson 社が商品を製造している品質システムに関連する指摘事項を含む、警告書、Food and Drug Administration Form 483 の指摘事項、違反に関する書状、押収、差止など、保健当局の検査や規制上の問題を、関連する Johnson & Johnson 社に速やかに通知する。
- Johnson & Johnson 社に商品を供給するために使用するすべてのパレットが、Johnson & Johnson Pallet Policy に準拠していることを確認する。

環境に対する責任

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、環境に対して責任ある仕方で操業し、その供給元にも同じことをするよう奨励することが期待されています。

したがって、以下を行うものとします。

- 事業活動において、天然資源と材料の効率的な使用を最適化するよう追求する。
- 科学的根拠に基づく温室効果ガスの削減目標を設定し、ネットゼロエミッションを目指す。
- 事業活動におけるエネルギー効率を継続的に改善し、再生可能エネルギーの消費量を増やす。
- 温室効果ガスの排出量を測定し、公表する。
- 空気と排水の排出を管理および制御するプログラムを実施し、コンプライアンスを確保するとともに、人と環境の健康を守る。
- 危険物や有害物質の環境への偶発的な流出・放出、およびそれに伴う地域社会への悪影響を防止・軽減する。
- 廃棄物の発生から収集、保管、輸送、最終処分まで、環境、社員の安全、公衆衛生に関して、コンプライアンスを保ちつつ責任を持って管理する。
- 廃棄物の削減、再利用、リサイクルのためのプログラムを実施し、梱包材のリサイクル性と再生材の使用を促進する。
- 取水量の監視、水不足地域のリスク評価と低減など、ウォーターシュワードシッププログラムを実施する。
- 購入するすべての植物・森林由来の原材料が、森林の利用・保護に関する法と規制に遵守し、合法的に生産・収穫され、合法的に輸出入されていることを確認する。
- 事業活動全体および供給基盤において、多様な生物に対する配慮、および公平かつ公正な慣行を促進する保全プログラムを実施する。
- 商品に制限または禁止されている材料、成分、化学物質が含まれていないことを確認する。

さらに、サプライヤーは、自らの事業とその供給基盤における環境への影響を特定し、予防し、軽減し、説明するためのポリシーと管理システムを有していることを実証するものとします。

人権と労働者の権利

1/2

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、**国連ビジネスと人権に関する指導原則**に基づいて、すべての企業が有する責任と調和して、自らの事業、供給拠点、取引関係において国際的に認められたすべての人権¹を尊重することが期待されています。

サプライヤーは、自らの事業、供給拠点、取引関係において、人権および労働者の権利の侵害を回避し、負の影響に対処するものとします。したがって、以下を行うものとします。

- 非自発的な囚人労働を含む強制労働、拘束労働、義務労働の使用を禁止する。サプライヤーは、いかなる形態の人身売買や奴隷的な行為にも関与しないものとする。
- 労働者の移動の自由を制限せず、労働者が自分の身分証明書、出入国書類、労働許可証、その他の個人文書を入手できるようにする。
- 外国人移民労働者を含む労働者が、自身の採用および雇用に関連する手数料やその他の費用（法的費用、移動費、宿泊費、パスポートまたはビザの手続き、健康診断、研修、または個人防護具など）を支払わなくてもよいようにする。
- できるなら書面によって雇用契約を締結し、労働者が自分の仕事の条件を事前に認識できるようにする。
- 児童労働の使用を禁止する。若年者の雇用は、国際労働機関条約第 138 号および第 182 号に準拠し、年齢、時間、報酬、健康および安全に関して適用されるすべての法および規制に遵守するものとする。
- セクシャルハラスメントや虐待、精神的および身体的な強制を含む差別やハラスメントのない職場を提供する。採用や雇用慣行、職場において、性別、人種、肌の色、年齢、言語、民族、国籍、性的指向、性自認・表現、妊娠、病状、障害、宗教、組合員であること、先住民の立場、兵役、婚姻状況などに基づく個人への差別やハラスメントがあってはならない。
- すべての労働者が自由に結社し、自ら選択した労働組合を結成またはそれに加入し、代表者となり、団体交渉を行い、平和的な集会を行う権利を尊重するとともに、労働者が係る活動を控える権利を尊重する。労働者またはその代理人は、報復、脅迫、嫌がらせを受けることなく、労働条件について経営陣と率直に話し合うことができるものとする。
- 安全、清潔、秩序ある労働環境を提供し、労働者の休息を取る権利を尊重し、休日の取得を尊重する。サプライヤーは、労働時間、超過勤務、最長時間規則、食事や休憩の時間、有給休暇に関連するものを含め、適用されるすべての法律および労働協約を遵守するものとする。時間外労働は、業務上の必要性を認識し、労働者の健康と安全に十分配慮したうえで、自主的に行うものとする。時間外労働は、最低基準として法律に沿った割増賃金で補償されるものとする。

人権と労働者の権利

2/2

- すべての労働時間に対して、法定最低賃金を満たすかそれ以上の公正な賃金と福利厚生 (法定のものや交渉によるもの) を支払い、十分な生活水準を確保する。サプライヤーは、仕事を始める前のすべての労働者に対して、支払われるべき賃金、必要な時間外労働とその時間外労働に支払われるべき賃金を伝え、労働者に適時、理解しやすい賃金計算書を提供するものとする。
- すべての労働者および関係者が、懸念、苦情、および不平を機密性が保たれた状態で提起するとともに、嫌がらせや報復を恐れることなく提起できるようにするための手段を提供する。問題にタイムリーかつ丁寧に対処するとともに、内容を文書化して是正処置を講じるものとする。

さらに、サプライヤーは、自らの事業、供給拠点、取引関係において、人権と労働者の権利に及ぼす (潜在的または実際の) 悪影響を特定し、予防し、緩和し、説明するためのポリシーと管理システムを有していることを実証するものとする。

国連ビジネスと人権に関する指導原則に従う。これには、人権を尊重するための正式なコミットメント、継続的な人権デューディリジェンス、影響を受けるステークホルダーとのエンゲージメント、サプライヤーやビジネスパートナーに対する影響力の行使、人権に対する悪影響の是正、リスクを抱え弱い立場にある人々に対する配慮が含まれる。²

¹「国際的に認められた人権」とは、少なくとも、国際人権規約および国際労働機関の「労働における基本的原則および権利」([国連ビジネスと人権に関する指導原則 - 13-14 ページ](#)) に示されているものと理解される。

²「リスクを抱え弱い立場にある」人々: サプライヤーは、以下の人々を考慮に入れるものとする。

- 社員、派遣社員、臨時社員、契約社員、下請け社員、外部委託社員など、自社の事業所や供給拠点で働くさまざまな種類の労働者。
- その他、女性、子供、若者、高齢者、少数民族、宗教的少数派、LGBTIQ+ の人、先住民、障害者、外国人移民労働者、刑務所労働者、難民など潜在的にリスクが高い、または社会から疎外されているグループ。
- 女性や少女など、異なるジェンダーの影響。

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、自らの事業、供給拠点、取引関係において、国際的に認められたすべての人権¹を尊重することが期待されています。

サプライヤーのダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、自社組織内および供給拠点全体において、ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン (DEI) の文化を育成することが期待されています。サプライヤーは、サプライヤーのダイバーシティを含む DEI をビジネス戦略、慣行、文化として受け入れ、この世界とすべての人々の生活を変革し、価値創出を促進し、人権に対する当社のコミットメントをサポートするものとします。したがって、以下を行うものとします。

- 独自のサプライヤーダイバーシティプログラムを開発することを含め、当社のグローバルサプライヤーダイバーシティとインクルージョンのコミットメントを理解し、サポートする。
- 事業全体および Johnson & Johnson 社とのパートナーシップにおいて、多様な小規模サプライヤーの活用を積極的に推進し、十分なサービスを受けていない人々に社会的および経済的な影響を与える。
- 人権に関して期待されていることに従い、すべての人が雇用と機会を平等に得られるようにする。
- すべての人の尊厳とダイバーシティを尊重するインクルーシブな環境を組織内で推進し、DEI を事業経営の在り方とするためのポリシーと慣行を実装する。

従業員の健康、安全、福祉

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、職場や従業員が居住するために使用される住居を維持管理して、清潔で整然とした安全な状態に保つことが期待されています。したがって、以下を行うものとします。

- 社員や訪問者の健康、安全、福祉を確保するために必要な施設や設備 (エリアや建物から安全に出るための 2 つの脱出手段、火災警報器や検知システム、個人保護具など) を提供する。
- 労働者を保護し、化学的、生物学的、物理的な危険を含む職場の危険に対する社員の曝露を防止または制御するためのプログラムを実装する。
- プロセスを安全に管理し、致命的な事象を防止するためのプログラムを実装する。
- 起こり得る緊急事態を特定し、予防策と訓練を実施し、緊急対応手順を実行できるように準備しておく。
- 危険物に関する安全衛生情報を提供し、必要な労働安全衛生教育を実施する。
- サプライヤーの施設で働く請負業者および下請け業者に対する安全衛生プログラムの要件が、社員に対する要件と一致していることを確認する。
- 社員の心身の健康にプラスの影響を与える健康プログラムを利用できるようにするなどして、安全と福祉の文化を推進する。

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、**職場や住居を維持管理することが期待されています。**

🏥 ヘルスケアコンプライアンス (HCC)

Johnson & Johnson 社のサプライヤー、および当社が医療従事者や政府関係者と関わるうえで仲介となる第三者には、世界の多くの国に存在する、一方または双方に適用される可能性のある腐敗行為防止法に従って、贈収賄や汚職に対する当社の強い姿勢を擁護することが期待されています。

したがって、Johnson & Johnson とのあらゆる関係において、以下を行うものとします。

- 現地および国際的に適用法と倫理基準に従い、賄賂、キックバック、違法な支払い、および当社の商品やサービスの注文、購入、推奨、使用に不適切な影響を与えたり報酬を与えることになったりするその他の有価物の提供を、直接提供するか代理店、通関業者、その他のエージェントなどの第三者を通して提供するかを問わず、厳しく禁止する。
- 当社が医療従事者や政府関係者と関わるうえで仲介となる関連会社や下請け業者を含め、サプライヤーにより雇用されたまたは任命されたすべての個人に対して、適切なトレーニングが提供されるようにする。
- その他、医療従事者の医療上の意思決定や、医療従事者、政府規制当局、検査当局など、当社の商品やサービスを購入、注文、推奨、使用する法人の意思決定に不適切な影響を与える可能性のあるあらゆる行為を避ける。
- 適切な財務帳簿や記録を管理する。

プライバシー

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、グローバルプライバシーおよびデータ保護要件に従って個人情報を保護することが期待されています。

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、グローバルなプライバシーおよびデータ保護の要件、Johnson & Johnson Global Privacy Framework、および個人情報保護のための一般的なベストプラクティスに従って、個人情報を保護することが期待されています。個人情報とは、個人を特定または識別できる情報のことです。したがって、サプライヤーは以下を行うものとします。

- 個人情報の収集、利用、保護において、国内外の法律および契約上の義務を遵守し、サプライヤーがアクセスできる社員、請負業者、労働者、顧客、および他の人々のプライバシーを尊重する。
- 適用される規制により要求される国境を越えたデータ転送の要件 (下請け業者とのデータ転送契約を含む) を遵守する。
- 個人情報保護に関する要求事項を下請け業者に伝え、Johnson & Johnson 社との契約内容を反映した義務が課されるようにする。
- Johnson & Johnson 社が個人データの種別指定に関する義務を遵守できるよう、適切な技術的および管理的統制が敷かれていることを確認する。
- Johnson & Johnson 社から提供された個人情報を販売しないこと。
- 個人情報の機密性および完全性に影響を及ぼすインシデントが発生した場合やその疑いがある場合は、報告して、Johnson & Johnson 社が当局と影響を受けるデータ対象者に適時に報告する義務を果たせるようにする。
- Johnson & Johnson に報告することなく、ランサムウェア攻撃の身代金を支払わないこと。
- Johnson & Johnson による許可が下りている場合、匿名化されたデータを分析のために使用する際には、個人情報の匿名化に関する国際基準および Johnson & Johnson の要求事項に従うこと。
- 転送中および保管中の個人情報の安全性を確保すること。
- Johnson & Johnson の書面による許可がない限り、個人情報を二次利用、共有、またはその他の方法でアクセスしない。
- オンボーディングプロセス中または定期的に行われる更新の際に、代表者に割り当てられるプライバシートレーニングを実施する。

管理システムと情報セキュリティ

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、データとシステムを保護し、事業継続性を確保し、業務を改善し、本書に定める基準を遵守するために設計された適切な情報セキュリティ慣行により、その活動を体系的に管理することが期待されています。したがって、以下を行うものとします。

- ポリシー、目標、正式なプロセスにより、シニアマネジメントに対するコミットメントを示す。
- データの機密性、完全性、可用性を保つためのプロセスや基準を策定し、データの保護、完全性、正確性、適時性を確保する。
- 適用されるコンプライアンス上の要件に準拠し、文書や記録を作成、管理、保護する。
- インシデント、商品関連の緊急事態、事業運営と継続性の問題、本基準に対する不適合などのリスクを、監視とインシデント対応手順によって管理する。このような事象は、必要に応じて関連する規制当局や Johnson & Johnson に報告する必要がある。
- 苦情調査、是正措置、内部監査手続きの改善など、パフォーマンス目標や他の目標を設定する。
- 関連する Johnson & Johnson 社が指定する要件に基づき、厳重な管理、適切な認可によって生産された純正品と材料を供給し、サプライチェーンの安全とセキュリティを確保する。
- 情報セキュリティ基準と業界のベストプラクティスを活用し、Johnson & Johnson のデータ保護に関する展示 (DSE)、サプライヤー情報セキュリティ要求事項 (SISR)、および関連するセキュリティ要件に準拠する。
- 適切な場合には、認証や認定 (ISO27001 など) を取得して、情報セキュリティ基準へのコミットメントを実証する。
- こうした期待事項に応えるため、経営陣と労働者の知識、スキル、能力を適切なレベルに高めるためのトレーニングを実施する。
- 本基準が適用される要素を自社の供給拠点に拡大するためのプロセスや統制を配備する。

Johnson & Johnson 社のサプライヤーには、**データとシステムを保護するために設計された適切な情報セキュリティ慣行により、その活動を体系的に管理することが期待されています。**

リソース

① 倫理と行動

Johnson & Johnson Humane Care and Use of Animals Policy
www.jnj.com/about-jnj/policies-and-positions/humane-care-and-use-of-animals-policy

② 品質

Johnson & Johnson Pallet Policy (マスターサービス契約書/契約書/PO 約款の中で言及されている)

③ 人権と労働者の権利

国連ビジネスと人権に関する指導原則
<https://www.business-humanrights.org/en/big-issues/un-guiding-principles-on-business-human-rights/>

サプライヤーには、以下の Johnson & Johnson の人権および労働者の権利に関するポリシーと立場に関連する規定を遵守することが期待されています。

Position on Human Rights
www.jnj.com/about-jnj/policies-and-positions/our-position-on-human-rights

Human Trafficking Policy
www.jnj.com/about-jnj/policies-and-positions/human-trafficking-policy

Employment of Young Persons Policy
www.jnj.com/about-jnj/policies-and-positions/employment-of-young-persons-policy

Position on Employment & Labor Rights
www.jnj.com/about-jnj/policies-and-positions/our-position-on-employment-and-labor-rights

Position on Providing a Safe & Harassment-Free Workplace
www.jnj.com/about-jnj/policies-and-positions/our-position-on-providing-a-safe-and-harassment-free-workplace

Position on Conflict Minerals
www.jnj.com/about-jnj/policies-and-positions/our-position-on-conflict-minerals

④ サプライヤーのダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン

グローバルサプライヤーのダイバーシティとインクルージョンに対するコミットメント
www.jnj.com/suppliers/supplier-diversity-inclusion

⑤ 管理システムと情報セキュリティ

マスターサービス契約書/契約書に適用される Johnson & Johnson のデータ保護に関する展示 (DSE)

マスターサービス契約書/契約書に適用されるサプライヤー情報セキュリティ要求事項 (SISR)

⑥ ヘルスケアコンプライアンス (HCC)

取引先 (TPI) コンプライアンスツールキット
<http://content.learnshare.com/courses/134/3283664/content/index.html?#/lessons/QkXT4hJvUqWs2yu072dTvPHRuDVLKnvl>

取引先 (TPI) 向けのトレーニング
<https://www.jjhccpinfo.com/ja>

⑦ プライバシー

Johnson & Johnson Global Privacy Compliance Framework、リクエストすれば参照可能

個人データの種別指定に関するポリシー、リクエストすれば参照可能

Johnson & Johnson

詳しくは、www.jnj.com/partners および healthforhumanityreport.jnj.com をご覧ください。
本書は、Johnson & Johnson のサプライヤーの責任に関する基準の最新版であり、過去のすべてのバージョンに取って代わるものです。

© Copyright Johnson & Johnson Services, Inc. 2022